

台風や秋の天気の特徴を知ろう

小学5年 理科 単元：天気の変化

台風のしくみや動き方の特徴などを詳しく学ぶ。また、秋の天気の特徴についても学ぶ。

ネットワーク図鑑 天気図鑑

気象の基本
天気の変化
天気と気温
季節の天気
異常気象
雲の図鑑

季節の天気
春の天気
桜前線
花粉情報
夏の天気
梅雨
夕立
冷夏・猛暑
秋の天気
台風とは何
台風の一生
台風のしくみ
台風のコース
ひまわり画像と天気図
過去の台風と被害
移動性高気圧

台風とは何
台風は、日本に8月から10月ごろにかけてやってきて、大雨を降らせて洪水や土砂くずれを起したり、強い風で家をこわしたりするなど、大きな被害をもたらします。

台風の一生涯
発生期
発達期
最盛期
衰弱期
消散期

台風のしくみ
台風の中心付近では上昇気流で空気が吹き上がり、空気に含まれている水蒸気は、急激な気圧の低下で水の粒に変わって潜熱をだします。この潜熱（せんねつ）が回りの空気をあたためるので、さらに強い上昇気流ができ、台風の中心に向かうほど風が強いのは中心から50km〜100kmぐらいの部分です。さらに中心に

台風のコース
台風は、自分の力で移動することはできません。ちょうど波にたただよぶ舟の流れにのって進むのと同じように、日本には太平洋高気圧の左側のへりを回ってやってきます。

移動性高気圧
1998年 10月 31日 0時

変わりやすいことのととえて、「女心と秋の空」ということばがあります。これは秋の天気が変わりやすく長続きしないことからきています。
10月に入って大陰からやってくる移動性高気圧は、乾いた空気の高気圧です。ですから、春の高気圧の晴れと違い、からっと晴れるいわゆる秋晴れの気持ちのいい晴天になります。

ひまわり画像と天気図
1998年 9月 17日 0時
台風4号 台風5-8号

日本列島にやってくる台風の動きを気象衛星の雲画像と天気図の変化から調べてみましょう。
1998年の台風4号は日本に上陸はしませんでした。しかし、台風の影響で日本の上空にあった前線が刺激され、各地で豪雨による被害が出ました。栃木県では、那珂川とその支流で洪水が起き、人や建物、交通や農業などに大きな被害をもたらしました。

シベリア高気圧
太平洋高気圧
9月
10月
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

秋の天気の特徴を確認できます

台風の動きを画像で確認できます

季節ごとに台風のコースを確認できます

- 秋の天気以外にも、日本の各季節の特徴的な天気について学ぶことができます。
- 本文画面ではナレーションが自動再生します。

使い方

- ◆ 台風や秋の天気の特徴を児童が自分で調べ、理解を深める。
- ◆ 先生がプロジェクトなどで提示し、児童に解説する。